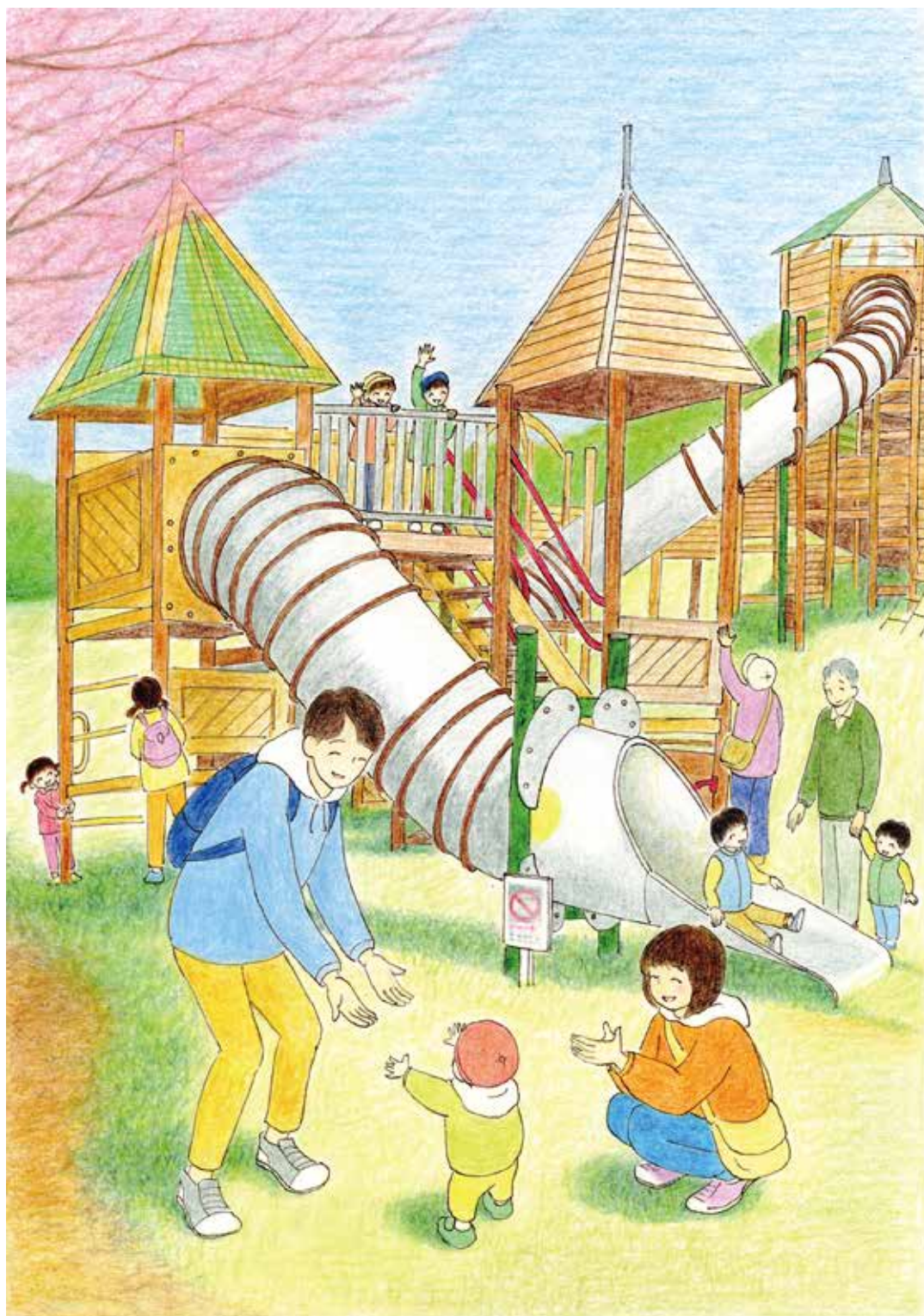


ぎ か い だより

福津市議会

No.72
2023.3.1



新しい市議会議員が決まりました

11月臨時会・12月定例会・12月臨時会・2月臨時会 CONTENTS

- 議員紹介 P2 / ●市議会の新体制 P4 / ●市議会の役割ってなにあに？ P5 / ●補正予算 P6
- 常任委員会審査報告 P7 / ●一般質問 P9

新しい市議会議員が決まりました

12月25日の市議会議員一般選挙により、定員18人の議員が決まりました。QRコードから市議会ホームページ議員名簿をご覧ください。



任期 令和5年1月24日～令和9年1月23日



議長

高山^{たかやま}

賢二^{けんじ}

(福津誠和会)



昭和27年生

勝浦

当選回数2回

【信条】 礼に始まり礼に終わる

和を以て貫しとなす

【趣味】 スポーツ観戦、家庭菜園

議長就任あいさつ

このたび、第八代福津市議会議長に就任いたしました。近年、市政運営に係る重要な意思決定と行政執行に対する監視機能など、二元代表制の一翼を担う議会の果たすべき役割と責任はますます重要性が増しております。

議会の代表として、議会制民主主義の本旨にのっとり、中立かつ公平な立場で議会運営に努め、市民に開かれた存在感のある議会を目指します。議長として、「変えよう・変わろう福津市議会」を念頭に、「チーム福津市議会」で一丸となって改革に取り組んでいく決意でございます。今後とも、市民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

福津市議会議長 高山 賢二

※()書きは会派
※当選回数は旧町会

副議長

中村^{なかむら}

清隆^{きよたか}

(ふくつ未来)



昭和46年生
東福岡

当選回数3回

【信条】 誰もが、幸せに住み続けられるまちづくりを

【趣味】 水泳、レスリング、ドラム、ウクレレ、卓球

副議長就任あいさつ

就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

新議会とは、平成元年生まれの若い議員も誕生し、更に議会の活性化に邁進したいと考えております。微力ではございますが、議長を補佐し、市政の発展と市民福祉の向上、円滑な議会運営に取り組む所存です。

市民の皆様のご信頼と期待に応えるべく、鋭意努力してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

福津市議会副議長 中村 清隆

大山 隆之
(新国会)



平成元年生
中央
当選回数1回
【信条】全ての人が笑顔になる輪を広げます
【趣味】筋トレ、プロレス観戦、カラオケ、ギター

中村 恵輔
(無会派)



平成元年生
光陽台(事務所)
当選回数1回
【信条】覚悟こそがすべて
【趣味】テニス、旅行

山本 祐平
(新国会)



昭和58年生
若木台
当選回数1回
【信条】チャレンジ精神を常に忘れず、柔軟な対応を
【趣味】読書、家庭菜園、子どもと遊ぶこと

岩下 豊
(日本共産党)



昭和49年生
東福岡
当選回数1回
【信条】明るく元気に真つすぐとブレる事なく誠実に
【趣味】野球、スポーツ観戦

井手口 忠信
(公明党)



昭和37年生
中央
当選回数1回
【信条】小さな声を力タチに実現
【趣味】スポーツ観戦

倉元 敏徳
(福岡誠和会)



昭和30年生
本木
当選回数1回
【信条】誠心誠意とくむ
【趣味】読書、スキー

佐伯 美保
(みんなの会)



昭和29年生
中央
当選回数1回
【信条】子どもの声&みんなの声でまちづくり
【趣味】読書、自然観察、音楽&舞台鑑賞

福井 崇郎
(ふくつ未来)



昭和63年生
津屋崎
当選回数2回
【信条】知行合一 有言実行
【趣味】読書、ソフトボール、演劇

秦 浩
(福岡誠和会)



昭和48年生
宮司浜
当選回数2回
【信条】地域や市民の声を聞いて届ける
【趣味】アウトドア、ゴルフ

石田 まなみ
(ミモザの会)



昭和47年生
東福岡(事務所)
当選回数2回
【信条】笑顔・わかりやすく丁寧に・優しい気持ちで
【趣味】旅行、音楽鑑賞、SNS、ドライブ

中村 晶代
(公明党)



昭和34年生
宮司浜
当選回数2回
【信条】誠実ひと筋!一人に寄り添い小さな声を大切に
【趣味】映画鑑賞、絵画鑑賞、甘酒作り

尾島 武弘
(新国会)



昭和33年生
勝浦
当選回数2回
【信条】人との出会いを大切に、誠心誠意接する
【趣味】野菜作り、スポーツ観戦、ゴルフ

豆田 優子
(ミモザの会)



昭和34年生
光陽台(事務所)
当選回数3回
【信条】1人の100歩より100人の1歩
【趣味】人形浄瑠璃、読書

戸田 進一
(日本共産党)



昭和27年生
花見が丘
当選回数4回
【信条】誠実に、ねばり強く、ごいっしょに
【趣味】テニス、音楽鑑賞、家庭菜園

榎本 博
(みんなの会)



昭和25年生
若木台
当選回数4回
【信条】1%でも可能性があればあきらめない
【趣味】ガーデニング、日曜大工、日本舞踊、音楽鑑賞

米山 信
(新国会)



昭和21年生
宮司浜
当選回数6回
【信条】信念を通すこと
【趣味】音楽鑑賞、カサブランカ栽培

市議会の新体制（委員会等）

市議会には、条例などの議案や請願の審査を行い、その結果を本会議に報告する常任委員会や特別委員会、議会運営委員会があります。それぞれの委員の選任を行いました。また、一部事務組合議会議員の選出も行いました。

◎は委員長 ○は副委員長

常任委員会

総務文教委員会

- ◎ 秦 浩子
○ 豆 田 優子
中 村 恵輔
山 本 祐平
佐 伯 美保
戸 田 進一

総務部・教育部・会計課・監査事務局および他の委員会の所管に属さない事務の調査、議案・請願等の審査

市民福祉委員会

- ◎ 米 山 信
○ 石 田 まなみ
井手口 忠信
榎 本 博隆
中 村 清隆

市民部・健康福祉部に属する事務の調査、議案・請願等の審査

建設環境委員会

- ◎ 福 井 崇 郎
○ 中 村 晶 代
大 山 隆
岩 下 敏
倉 元 武
尾 島 弘

都市整備部・地域振興部・農業委員会事務局に属する事務の調査、議案・請願等の審査

議会運営委員会

- ◎ 戸 田 進 一 佐 伯 美 保
○ 秦 浩 石 田 まなみ
井手口 忠 信 尾 島 武 弘

議長の諮問機関として議会の円滑な運営を図るため協議を行う。

議会広報調査特別委員会

- ◎ 福 井 崇 郎 山 本 祐 平
○ 中 村 晶 代 井手口 忠 信
中 村 恵 輔 石 田 まなみ

議会広報紙の編集およびそれに係る調査、研究を行う。

監査委員

榎 本 博

市の財務や事業について監査を行う。

一部事務組合議会

玄界環境組合

福 井 崇 郎
高 山 賢 二

福津市、宗像市、古賀市、新宮町で構成。ごみ処理に関すること。

宗像地区事務組合

井手口 忠 信 榎 本 博
秦 浩 米 山 信
豆 田 優 子 中 村 清 隆
戸 田 進 一 高 山 賢 二

福津市、宗像市で構成。水道、消防、し尿処理、急患センター等に関すること。

古賀高等学校組合

高 山 賢 二

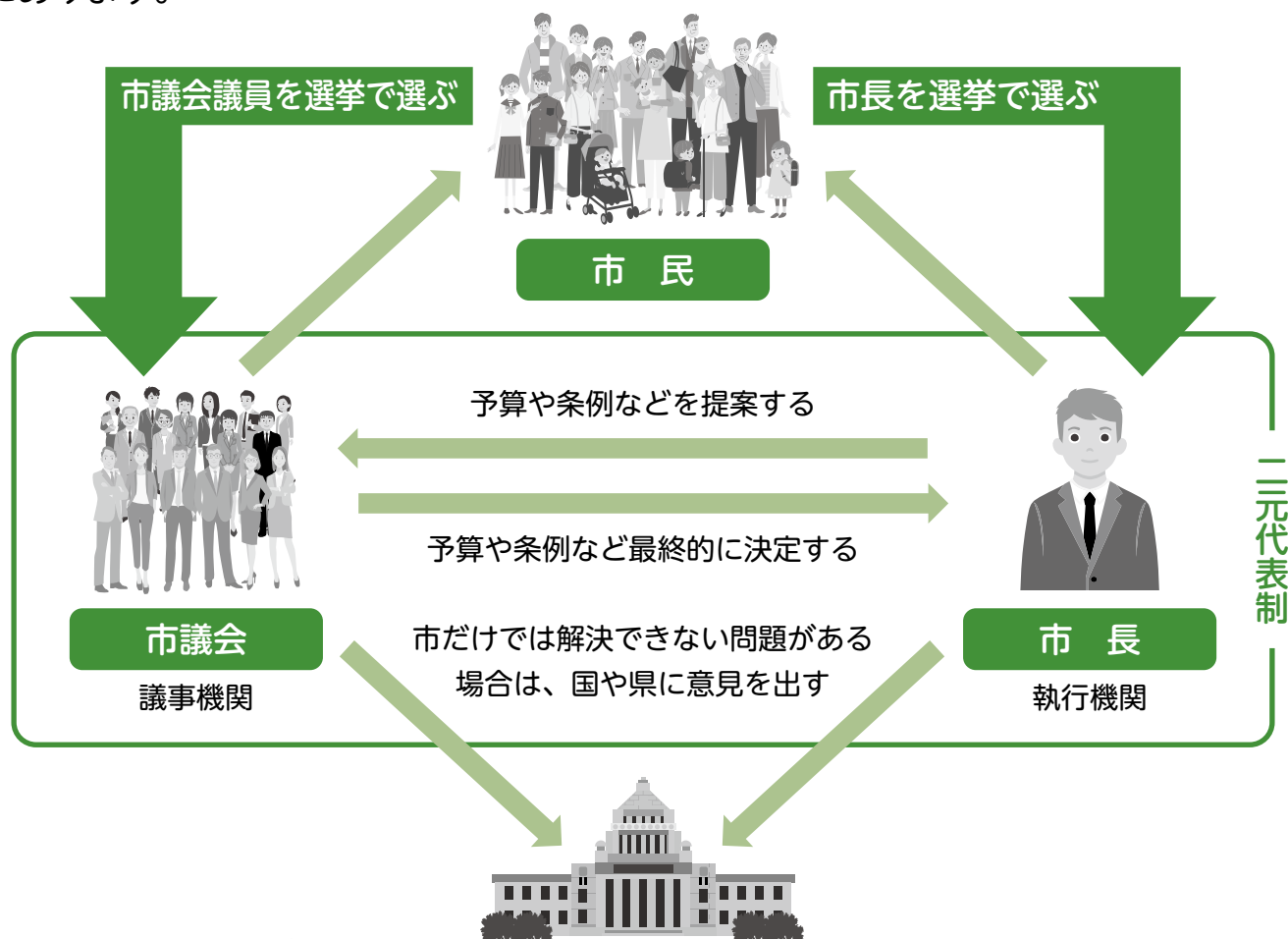
北筑昇華苑組合

中 村 清 隆

市議会の役割ってなあに？

～二代表制について解説します～

地方自治体(市)では、市長と市議会議員を市民が直接選挙で選ぶという制度をとっています。これを二代表制といいます。二代表制では、市長と市議会が相互の抑制と均衡によって緊張関係を保ちながら、市政を行っています。市議会は市長と対等な立場にあります。



ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ



ヒントは、
ページをめくって
私を探してね。

- ①新議会の男性と女性の人数は？
- ②新しい議長の名前は？
- ③物価高騰対策でプリペイド型給付を受けられるのは何歳から何歳？
- ④消防団副団長は何人に改正されたかな？

市議会（議員）の役割

市議会は、選挙で選ばれた市民の代表である議員によって構成される合議制の議事機関です。

市議会の役割は、常に民主的で効率的な市政が行われるように執行機関を監視すること、また、積極的に政策を立案、審議を行うことです。

市役所（市長）の仕事

市役所（市長）は市政を行う執行機関です。市民の安心・安全な生活に欠かせない様々な仕事をしています。選挙で選ばれた市民の代表である市長は、市議会に提案して可決された予算や条例などに基づいて市政を行います。

総額 302億16万円

1億8398万円

介護施設と障害福祉サービス事業所に対し、利用者や事業者の負担軽減のため1事業当たり20万円給付する費用

②	①
1	2
9	9
7	7
0	7
万	万
円	円

物価高騰の影響を受けている
私立保育所等に対し、感染対策
を継続しながら安定的なサービ
スを提供できるよう児童1人当
たり3千円を支援する補助金

422万円



農産物直販施設ふれあい広場ふくま

農産物直販施設（ふれあい広場ふくま）事務所内和式トイレの洋式化工事を行う費用

187万圓

化学肥料の高騰による影響を受けている農業者に対し、経営安定化を図るため肥料高騰分の一部（15％）を補助する費用

250万圓



福間中学校の第2運動場として整備される
日蒔野2号調整池（日蒔野3丁目）

福間中学校の過大規模校対策

および過密化対策として、日蔭野2号調整池の一部を福岡中学校第2運動場として整備を行う費用 1億958万円

1億958万円

中學校學習環境整備事業費

令和5年度の児童・生徒・教職員数の増加に対応するため、教室、職員室等に必要な備品等を購入する費用 542万円

542万円

災害時の避難所運営において、
新型コロナウイルスなどの感染

症の感染拡大防止を徹底する上で必要となる物品を購入する費用
428万円

428万円

市内事業者支援のため、市役所内に中小企業診断士経営相談窓口を開設する費用 27万円

27
万
円

新設小学校に関する予算を削減する修正案を提出

7億9930万円(削除)

7億9930万円(削除)

新設小學校建設設計業務委託料

2億3010万円（削除）

【提案の理由】

①方針変更が、当事者及び関係者等との合意形成もせずに進められていること。

Arbeitsblätter

②方針変更が、議会への説明もなく進められていること。

められている。

③ 1校建設計画自体が、行政内部で十分検討・検証した案とは考えにくい。

 $\circlearrowleft \circlearrowright \circlearrowleft \circlearrowright$

賛成多数で修正案可決

(本会でも修正案可決)

12月臨時会

出産・子育て応援交付金事業費

妊娠から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の拡充を図る費用および、妊娠と出産の届出後にそれぞれ5万円を支給する出産子育て応援交付金

6435万円

(債務負担行為※)

新設小学校用地購入費

7億9930万円

新設小学校建設設計業務委託料

2億3010万円

◆予算審査特別委員会にて修正案

新設小学校に関する予算を削除する修正案を提出

【提案の理由】

- ①②P6の提案理由と同様
- ③先の12月定例会にて、議会の意思として3つの理由を付して修正動議を可決した。対応が図られないまま、僅か1週間後に12月定例会と同様の議案を今回の臨時会に提案する明確な根拠が示されていない。

主な意見

(修正案に賛成) 小中各1校であった建設計画を教育懇話会に諮問もせず1校に変更し、保護者、

学校関係者、地域住民等との合意形成が極めて不十分な決め方である。また、新設校建設計画の内容が、地域住民との合意が図られるものではなく、不確実である。議会は12月定例会で債務負担行為を削除すると決定したが、予算案は何も変更がないまま再提出された。以上のことから、本予算案には極めて納得しがたく、修正案に賛成とする。

賛成少数で修正案否決

賛成多数で原案可決

(予算審査特別委員会審査報告)

◆本会

主な討論

(原案に賛成①) 6月定例会の予算審査特別委員会において、建設用地の測量費等の予算に対し、議会は付帯決議を付したが、見通しと対策の説明を得たため、賛成とする。

(原案に賛成②) 新設校の事業に早急に着手し、コスト削減、工期厳守で、一日も早く子どもの教育環境を整えてほしい。

全員賛成で可決

(棄権7議員)

陳情

※債務負担行為…予算は単年度完結が原則だが、事業が複数年度に及ぶ場合等、後の年度の債務を約束する予算を決めること。

○福津市商工会に対する市補助金について(お願ひ)

福津市商工会会長 山脇清

○学校建設等に関する陳情書

松尾宏介

○個人情報保護条例改正にあたっての地方自治に関する陳情書

個人情報保護条例「改正」を考える会

共同代表

森あやこ 松崎ゆり子

○要請書…新型コロナウイルス・治療薬としてイベルメクチンの採用をご検討ください

片山泰都

○日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもの安全を取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情

コドソラ代表 与那城千恵美

11月臨時会

工事請負契約を締結

全員賛成で可決

津屋崎小学校敷地内に学校給食共同調理施設および小学校教室複合棟増築工事を行う請負契約を締結。

主な質疑

問 共同調理場の対象校は。

答 当面は津屋崎小学校、勝浦小学校の2校である。令和9年度に新設小学校が開校後は、新設小学校を加えた3校の給食の調理、配送を行う。



学校給食共同調理施設と教室複合棟が増築される津屋崎小学校

(総務文教委員会審査報告)

12月定例会

市職員の定年等に関する条例を改正

全員賛成で可決

地方公務員の定年引き上げ等に伴い条例を改正。

地方公務員法一部改正に伴う関係条例の制定

全員賛成で可決

地方公務員の定年引き上げに伴い、市職員定数条例等の関係条例について所要の整備を行う。

主な質疑

問 条例の附則に降給の記載があるが、どういった意味か。

答 定年延長による給与月額7割措置を意味している。



消防出初式の様子

消防団員の定員等に関する条例を改正

全員賛成で可決

消防団の更なる体制強化を図るため、副団長を1人増員して3人制とすることに伴い、所要の改正を行う。

主な質疑

問 今まで団長を地域で持ち回りにより決めてきたが、今後継続するのか。

答 これまでのやり方を継続したいと考えている。



体育施設および武道館の指定管理者を指定

全員賛成で可決

NPO法人スポーツニユースターを指定管理者に決定。
(期間) 令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

財産の取得について

全員賛成で可決

児童・生徒および指導者用タブレットを購入する契約締結。

主な質疑

問 タブレット520台は、新入生の不足分を購入するのか。

答 内訳は、児童・生徒の増加



児童・生徒が使用しているタブレット

分321台、指導者用24台、予備等175台となっている。

公民館条例を改正

全員賛成で可決

施設老朽化による津屋崎公民館廃止決定に伴い、条例を改正。

部設置条例を改正

賛成少数で否決
(本会では可決)

行政経営および市民共働、子どもや子育て支援、経済産業等の施策を推進するため、機構の一部を見直す必要が生じたことにより、条例を改正。

主な質疑

問 まちづくり推進室に対して、今までの過程の中で、どのような評価をしているのか。

答 これまで直轄のまちづくり推進室は、市長自ら指揮をとることでスピード感を図ってきたが、行政経営システムの構築等施策の進捗が進み、急性期の役割は終えたと考えている。

問 部を増設することで、職員の増員はあるのか。

答 機構改革、人口増加等に伴う業務の増加に対応するため、10名程度の増員を考えている。

問 人件費はどれくらい見込んであるのか。

答 新たに4名の管理職が必要となるため、年間で2400万円程度の増額とみている。
(総務文教委員会審査報告)

◆本会

部設置条例を改正

賛成多数で可決

総務文教委員会では賛成少数で否決だったが、本会では賛成多数で可決となった。

質問

南小の分離新設を
考えないのか

答弁

今後、児童数が急激に
増加することはない

問

令和9年度に宮司の新設小学校
が開校すれば、福岡小の児童数は
急激に減少する。南小校区は、現
在も開発工事やマンション建設が
進んでいる。南小の児童数は高止
まりが続くが、分離新設を行わな
いで教育環境を改善できるのか。

答

南小校区は児童数増加の予測だ
が、急激ではないと考える。でき
る限りの過大規模校対策を行う。

問

宮司の新設校予算は約56億23
00万円。財源確保が困難なら、
用地買収や防災上のかさ上げ、擁



横山 良雄

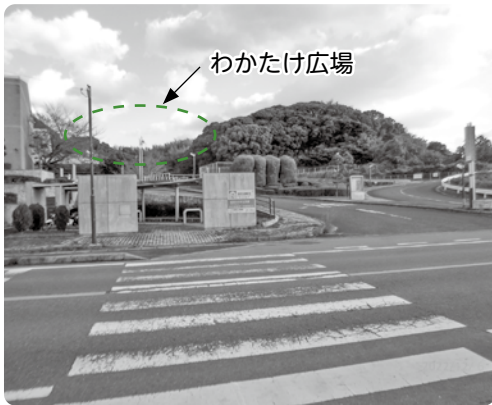


答

過大規模校対策がまずは重要。
津屋崎中・福岡東中の増加も考慮
し、整備が必要と考えている。

【その他の質問】

- ・福岡浄化センター内植栽等管理
業務委託について
- ・副市長の選任について



市有地であるわかたけ広場に新設校を

質問

带状疱疹ワクチン
助成を検討しては

答弁

定期接種化など今後の
国の動向を注視したい

問

带状疱疹は50〜70歳代の3〜4
人に1人の確率で発症し、重症化
すると後遺症として長く神経痛が
残る。コロナ禍でのストレスで患
者の増加と若年化が懸念されてい
る。市民の健康を守り、生活の質
の低下を防ぐため、ワクチン接種
の一部助成ができないか。

答

同ワクチンは現在、任意接種で
全額個人負担となっている。ワク
チンの有効性、安全性などに関す
るデータ収集が厚生労働省で行わ
れ、定期接種化の必要性が検討さ
れているため、今後注視していく。



中村 晶代



▼住宅地周辺の鳥獣被害について

問

近年、住宅街に山から降りてき
ては庭を荒らす鳥獣被害の訴えが
多くなっている。道路では車との
衝突も懸念される。山林の管理も
含め、市の見解は。

答

農作物や一般家庭の有害鳥獣に
よる被害が年々増加している。安
全な生活を維持するため対策は重
要である。住宅地周辺の対策は、
動物の餌になるものを放置しない、
果実は落ちる前に収穫、侵入防止
フェンスを設置などである。駆除
は、専門業者に依頼する。山林管
理は、自治会からの申し出により
持ち主に文書で通知を行う。



コロナ禍で増加している带状疱疹



石田 まなみ

質問

まちづくりに市民
参画が必要では

答弁

行政の民主化の観点から住民の意思を入れる

質問

市の付属機関である審議会や委員会への市民公募の流れは。

答

募集は市の広報に掲載し、800字程度の論文と必要事項を添えての応募となる。応募者多数の場合は書類選考で決定する。

質問

審議会の中で、委員の方から熟考したいとの理由から開催回数増加の意見が出たが。

答

審議会にもよるが、勉強会という形式を活用するなど、対応を考えたい。



審議会によっては市民の傍聴も可能

質問

審議会や委員会によっては女性委員の登用率が低い。

答

市全体としては目標値の40%を上回っているが、様々な立場の方が積極的に参加できるように担当部署と協議調整を続けていく。

質問

条例に基づく情報の共有や説明責任についてはどう考えるのか。

答

まちづくりの基礎となる大変重要な部分と考えて、市民に目線合わせた取り組みを心がけたい。

【その他の質問】

・副市長の選任について

質問

スポーツ推進施策
の今後の展開は

答弁

スポーツ推進には何をすべきか考えて取り組む

質問

スポーツに関する相談体制は。

答

今年度、体育協会でホームページを作成するため、協議中である。協会加盟以外の団体については、検討していく。

質問

計画では学校体育施設開放の推進が挙げられているが、取り組みは。

答

来年度からネット予約システムを導入し、体制を整備していく。

質問

国はスポーツに特化した課の創設を促しているが、その考えは。



中村 清隆

答

スポーツ施策に応じた必要な組織体制を検討していきたい。

▼災害時の避難所について

質問

高齢者や障がい者の対応は。

答

ワンタッチパーテーション、段ボールベッドなど避難者に寄り添った整備を精査し対応していく。

質問

指定緊急避難場所の考えは。

答

住宅街の神興東小は一部が土砂災害警戒区域であるため、福岡東中を指定している。福岡南小は洪水浸水想定区域だが、浸水時は教室棟の利用を想定している。



机上論にならないように
スポーツ推進計画の実行を



田中 純子

問 ピーク時は、一人当たりの校舎面積、運動場面積が狭くなり、教育活動に支障が生じると考えられる。今後は新設校建設、校舎の増築や改修、教職員の増員などで改善していく。また、ピーク時以降のリスクは、空き教室の発生などがあげられるが、空き教室の用途など、将来を見据えた長期的な視点での計画が必要と考えている。

答 福岡中学校は適正規模を超える1000人の学校である。事業途中に想定生徒数が1440人となった。まずは、1200人の学校を建設し、残り5年間は仮設校舎で対応する計画だった。市民説明は重要。透明性を持って進めたい。

質問 福中改築校舎は24学級の適正規模か

答 適正規模超の30学級1200人の校舎を建設

問 児童・生徒数増加のピーク時およびピーク時以降における、長期的視野で想定している市全体のリスク管理と対策は。



新設校の必要性が市民に伝わっているのか



戸田 進一

問 待機児童解消の方策は。

答 子ども・子育て支援事業計画の必要な見直し、利用できる保育園等の情報提供をする必要がある。

問 内訳は、特定の保育園希望が124人、育休延長希望が43人、企業主導型保育園を利用が15人、幼稚園を利用が7人。送迎等の関係で特定園を希望される事が多い。

質問 保育士離職の実態調査が必要では

答 毎月の配置基準で実態を把握している

問 市の法定待機児童はゼロだが、実質待機児童は189人。待機の原因等の把握は。

答 定例監査の他、毎月の配置基準を確認。また、保育士の過重負担がないよう入園調整もしている。

【その他の質問】

- ・学校給食のアレルギー対応は
- ・学校の過密解消、緩和について

問 市内の保育園で、保育士の大量離職の情報は把握しているのか。

答 多くの保育士の離職情報は把握しており、複数園で発生している。

問 大量の保育士の離職は、子どもたちに悪影響が生じる。実態把握が必要ではないか。



保育士の処遇改善で、安心保育を



福井 崇郎



質問

津屋崎地区の観光
による活性化策は

答弁

観光交流を図り、地域
活力向上を目指す

問

津屋崎地区は津屋崎千軒と一体
となり、観光資源などを生かした
活性化を目指している。進捗は。

答

歴史的景観の保全再生が行われ
ている。伝統的建造物の保存・活
用では、民間主導で取り組みが継
続している。今後は、地域事業者
や住民とも連携して民間事業者主
導の観光まちづくりを推進する。

問

津屋崎の既存公共施設を企業誘
致などで活用し、面的に整備して
活性化し、住民の暮らしにも還元
することが必要である。見解は。



津屋崎のまちなみや景観を次の世代に

答

津屋崎の中心部の整備は、そこ
に暮らす住民との合意や調和を図
りながら進めることが重要である。

特に、夕陽館は住民の暮らしと
一緒にあった公共施設である。同
時に、観光の施設でもある。この
施設の再生が重要で、放置するこ
とは絶対に考えられない。

また、旧魚正の跡地と連携して
2点合わせて、津屋崎の中心エリ
アの観光の活性化に資する計画を
民間の力を借りて進めたい。

【その他の質問】

・中期財政見通しについて
・次代の地域を担うひとづくりに
ついて

質問

夕陽館は4月に開
館できるのか

答弁

条件を整え令和5年度に
事業者を公募したい

問

夕陽館の利用者は、そんなに待
ってられない。請願も採択して
おり一日も早い開館が望まれる。
考え直しはできないか。

答

今の時点で、直営または指定管
理で夕陽館を再開するという計画
は持ち合わせていない。

問

事業者に行ったサウンディング
調査（夕陽館を再開するための情
報収集）の方法で、若手職員ある
いは興味のある職員に対して職員
提案制度を活用するなど、提案を
求めたことはあるのか。



榎本 博



答

そういった意見を職員から聴取
したことはない。

問

市が一丸となって夕陽館の活用
について情報共有すれば、新たな
情報が入る可能性がある。津屋崎
地域の観光活性化のために、ぜひ
取り組んでもらいたいと思うが。

答

若手職員の柔軟な発想が必要だ
と認識している。市全体として重
要な施策として位置づけており、
意見が出やすい方法を模索したい。
職員提案制度を活用するか、それ
とも地域振興部を中心に意見を募
るのか、その辺は柔軟に考えてい
きたいと思う。



再開が急がれる夕陽館



尾島 武弘

質問

2校新設の合意が覆された理由は

答弁

財政的に厳しく小学校のみ新設を市長が承認

問 市長は令和3年12月、教育委員会から申し出の小学校1校、中学校1校新設の方向性に同意した。

しかし、令和4年11月にそれを覆し、小学校1校の建設予算しか付けないとした。方針変更の理由は、

答

中期財政見通しの説明を受け、政策調整会議で協議した。財政的に厳しいとの理由から、小学校1校の新設を10月17日の庁議で市長の承認を得て決定した。

問

二人の教育委員が、昨年12月の合意内容と違うこと、市長の教育



高騰対策で購入費の一部が補助される肥料

答

二人の教育委員の発言を真摯に受け止め、その真意がどこにあるのか確認したい。

▼農業資材等の高騰について

問

燃油、肥料、収入保険の一部補助は何年度までなのか。

答

令和4年度までの事業である。

問

来年度以降も電気代を含め、高騰対策の補助をするべきでは。

答

国、県の動向をみて検討する。

質問

教育委員会として必要な新設校数は

答弁

小学校一校と中学校一校が必要と考えている

問 南小学校では、理科の実験観察が満足にできていないのではない

か。理科室は何教室必要か。

答

理科室ですべての授業が行えない状況である。満足にできていないわけないと認識している。必要ない理科室は、3教室以上である。

問

現在、図工室をどのように使っているか。大きな工作台の行方は、

答

図工室は、特別支援学級として使用。工作台は、ブルーシートで覆ってベランダに置いている。



下山 昭博

問

教育委員会は、福岡中学校区に新設校が何校必要と考えるのか。

答

本来なら小学校2校と中学校1校が必要だが、令和3年度の総合教育会議以降、小学校1校・中学校1校新設での基本計画を作成していた。その後、財政的に困難との理由から、小学校1校での予算化業務を行っている。各1校で2校必要との考えは変わらない。

問

複数の教育委員が辞職願を出した。学校建設との因果関係は。

答

お二人の辞職の報告があった。しっかりと考えをお聞きたい。



行き場を失い使用されず、ブルーシートに覆われた南小学校の工作台

賛否表

11月臨時会

下記議案については全員賛成で承認・可決

承認第6号 専決処分した事件の承認について（令和4年度福津市一般会計補正予算（専決第2号））

議案第44号 令和4年度福津市一般会計補正予算（第4号）について

議案第45号 工事請負契約を締結することについて

12月定例会

結果	議案名	議員名	福井	森上	秦	石田	八尋	田中	中村	尾島	下山	高山	中村	蒲生	横山	戸田	榎本	松村	米山	江上
			崇郎	晋平	浩	まなみ	浩二	純子	晶代	武弘	昭博	賢二	清隆	守	良雄	進一	博	公彦	信	隆行
可決	議案第46号 福津市一般職の職員の給与に関する条例を改正することについて		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
可決	議案第47号 福津市の議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を改正することについて		○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	※議長は表決に参加しません
可決	議案第48号 福津市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例を改正することについて		○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
修正 可決	議案第49号 令和4年度福津市一般会計補正予算（第5号）について		○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	議案第56号 福津市部設置条例を改正することについて		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	発議第7号 带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○は賛成 ●は反対 一は欠席 *は棄権

下記議案については全員賛成で可決

議案第50号 令和4年度福津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について

議案第51号 令和4年度福津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）について

議案第52号 令和4年度福津市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について

議案第53号 令和4年度福津市公共下水道事業会計補正予算（第2号）について

議案第54号 福津市職員の定年等に関する条例を改正することについて

議案第55号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

議案第57号 福津市消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例を改正することについて

議案第58号 福津市公民館条例を改正することについて

議案第59号 福津市体育施設及び福津市武道館の指定管理者を指定することについて

議案第60号 財産の取得について

12月臨時会

結果	議案名	議員名	福井	森上	秦	石田	八尋	田中	中村	尾島	下山	高山	中村	蒲生	横山	戸田	榎本	松村	米山	江上
			崇郎	晋平	浩	まなみ	浩二	純子	晶代	武弘	昭博	賢二	清隆	守	良雄	進一	博	公彦	信	隆行
可決	議案第61号 令和4年度福津市一般会計補正予算（第6号）について		*	○	*	*	○	*	○	○	*	一	*	○	○	*	一	○	○	

※議長は表決に参加しません ○は賛成 ●は反対 一は欠席 *は棄権

特別委員会室の中継を始めます



特別委員会室中継のイメージ

6月定例会から特別委員会室の中継を開始するにあたり、3月定例会で試行中継を行います。

これにより、本会同様、パソコン・スマートフォンでの視聴が可能になります。また、議会終了後10日以内に録画配信も行います。

中継する委員会

予算審査特別委員会

ご視聴はこちらから
福津市議会ホームページ→議会中継・録画配信



前議長退任あいさつ



この4年間、議長として「中立・公平」の姿勢を貫きながら、議事運営に臨むことができたと自負しております。また、議員各位が憲法で規定されている全体の奉仕者として、市長はじめ執行部と建設的な政策論議を展開してくれました。そして、議会広報調査特別委員会委員各位が、「議会の見える化」をめざし、議会だよりの紙面作りに取り組んでくれたことに感謝しております。

結びに、市民の皆様が福津市議会へ熱い視線を注いでいただきましたことに感謝申し上げますとともに、さらに「議会を見よう化」に努めてくださることに期待を寄せながら、議長退任のご挨拶いたします。

福津市議会前議長
江上 隆行

議会を傍聴してみませんか

次回定例会のお知らせ

2月20日(月) 開会
3月20日(月) 閉会予定

日程等は変更になる場合があります。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴人数を制限させていただく場合があります。

最新情報はこちらへ。



託児サービスがあります

傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。詳しくは、議会事務局(0940-43-8144)まで。

議会の動画を配信しています

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています。スマートフォン・パソコンでも視聴ができます。

ふんちゃんを探せ!
ふんちゃんクイズ 答え

① 男性14人・女性4人
② 高山賢二議長
③ 0歳から22歳
④ 3人

今回は、あんずの里にある子ども広場の場面です。子どもの遊ぶ様子に寄り添いながら、子どもの成長を暖かく包み込むような親の姿が表現されているようです。作者の作画に向けた思いをご紹介します。

小田さんのコメント

この運動公園に向向いたのは春ではなかったのですが、展望園地から海まで見渡せる景色が感動的で美しく目に映りました。眼下の「あんずの里」の文字をかたどった植木や、芝生広場も綺麗に整備されていました。眺めていても、歩いていても、想像以上に気持ち良さを感じました。春をイメージして、子ども広場で遊ぶ子どもや親子のありようを想像して描きました。



作者 おだ ちよみ
住所 若木台在住

議会広報調査特別委員会

発行責任者	委員長	副委員長	委員
高山 賢二	福井 崇郎	中村 晶代	中村 恵輔
		山本 祐平	井手口 忠信
			石田 まなみ

本年1月24日より、新たな任期が始まりました。本号では、議会が市政の中でどのような役割を担っているのか分かりやすく紹介しています。二元代表制の議事機関として、さらに積極的な審議を行っていきます。

議会広報調査特別委員会も新体制でスタートしました。引き続き、特集の充実や議会活動の紹介・解説などを意欲的に、手に取りたくなる紙面づくりを実現していきます。

これからも、議会が市民の皆さんの身近に感じられるよう、委員と共に取り組みますので、よろしく願います。

(福井 崇郎)

編集後記



議会広報調査特別委員会活動報告



令和3年からの議会広報調査特別委員会の編集履歴を12月定例会の本会にて報告しました(詳細は市議会ホームページにて掲載)。

2年間、福津市民、特にこれから主権者教育を受ける中学生に議会の取り組みが伝わるよう、わかりやすく手に取りやすい議会だよりを目指して作成してきました。

市民に表紙絵を描いてもらうことで議会を身近に感じてもらい、表紙絵作成者やその周辺の方に議会の取り組みが伝わることに繋がったと感じています。

また、特集と裏表紙では、カラーを生かした写真や図を多用し、議会の取り組みを文字情報だけでなく、視覚的にも分かりやすく伝えることで市民と議会の情報共有を図れるように努めました。昨年実施した議会だより読者アンケートの結果から一定の評価を受けることができました。アンケート結果を反映して、全体的内容やレイアウト・構成を随時見直し、より伝わるための工夫を継続していく必要があると、改めて委員一同が認識しました。

引き続き、新体制のもと議会だよりをより良くしてまいります。



表紙絵選考会の様子



議会だより編集作業の様子

